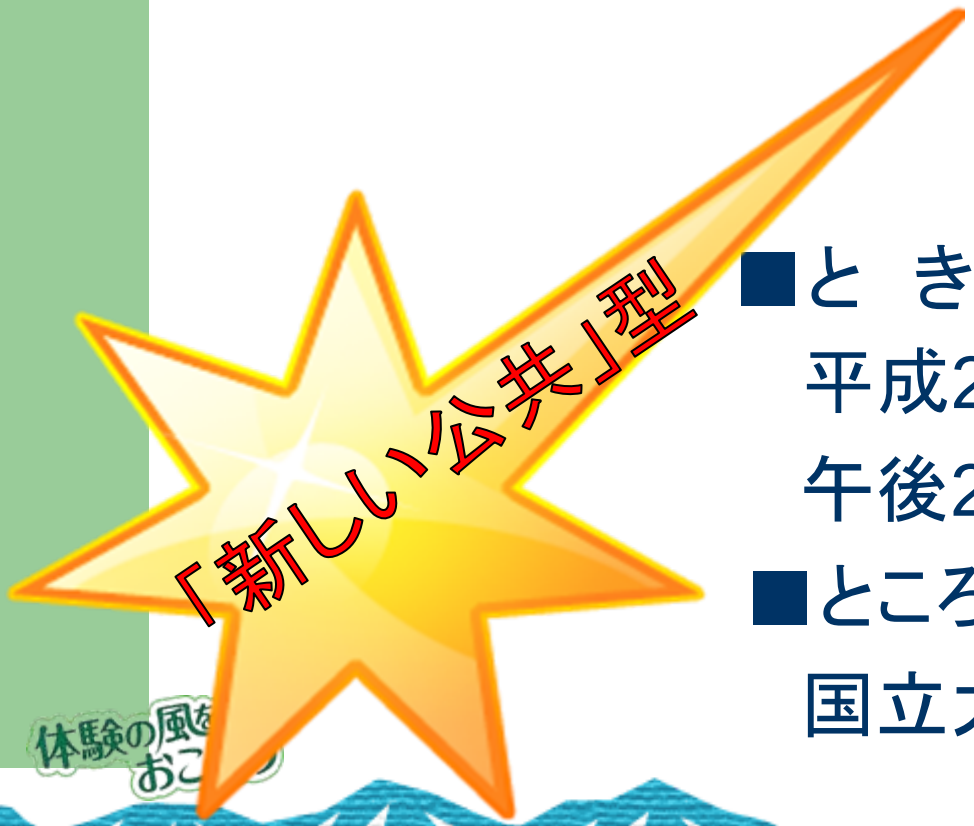
国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会



■と　き

平成25年5月1日（水）

午後2時00分～

■ところ

国立大雪青少年交流の家

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

交流の家の歴史

昭和40年2月４日

全国4番目の施設として美瑛町に建設決定

昭和41年10月16日

開所式挙行

そして・・・・・・

3年後に50歳の誕生日

体験の風をおこそう

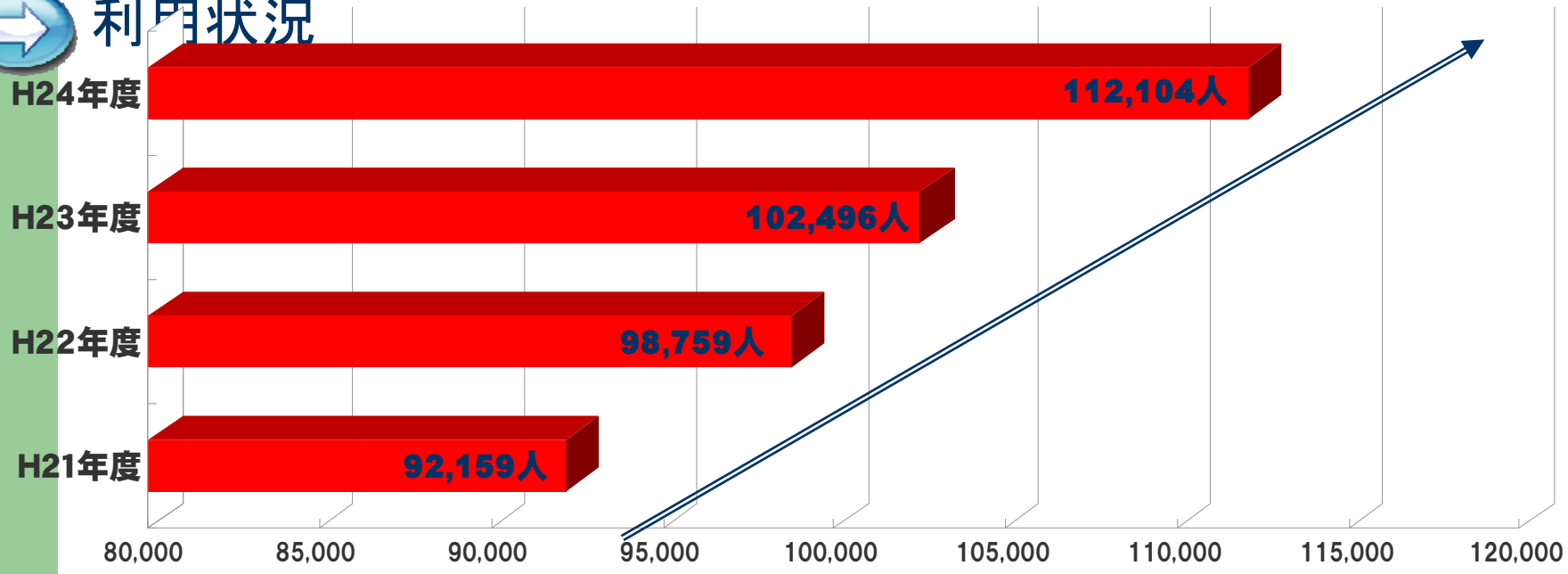
独立行政法人　国立青少年教育振興機構

国立大雪青少年交流の家

所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

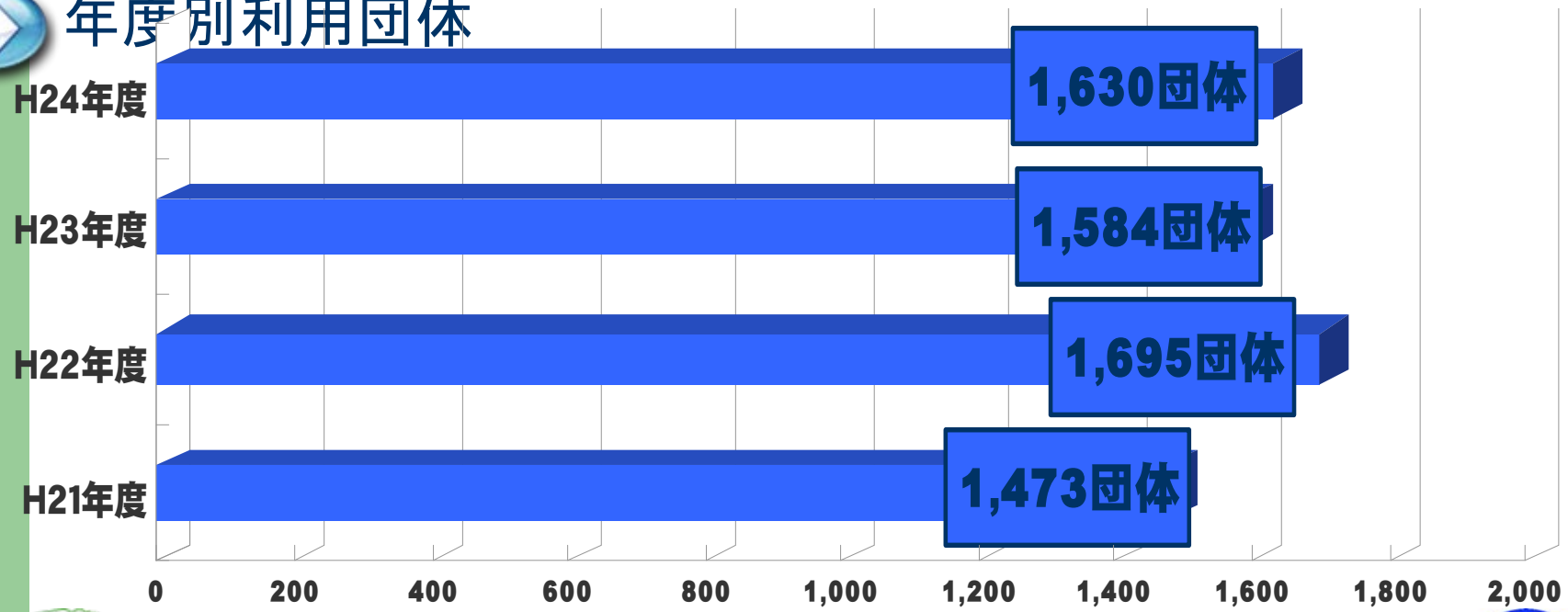
利用状況



体験の風をおこそう

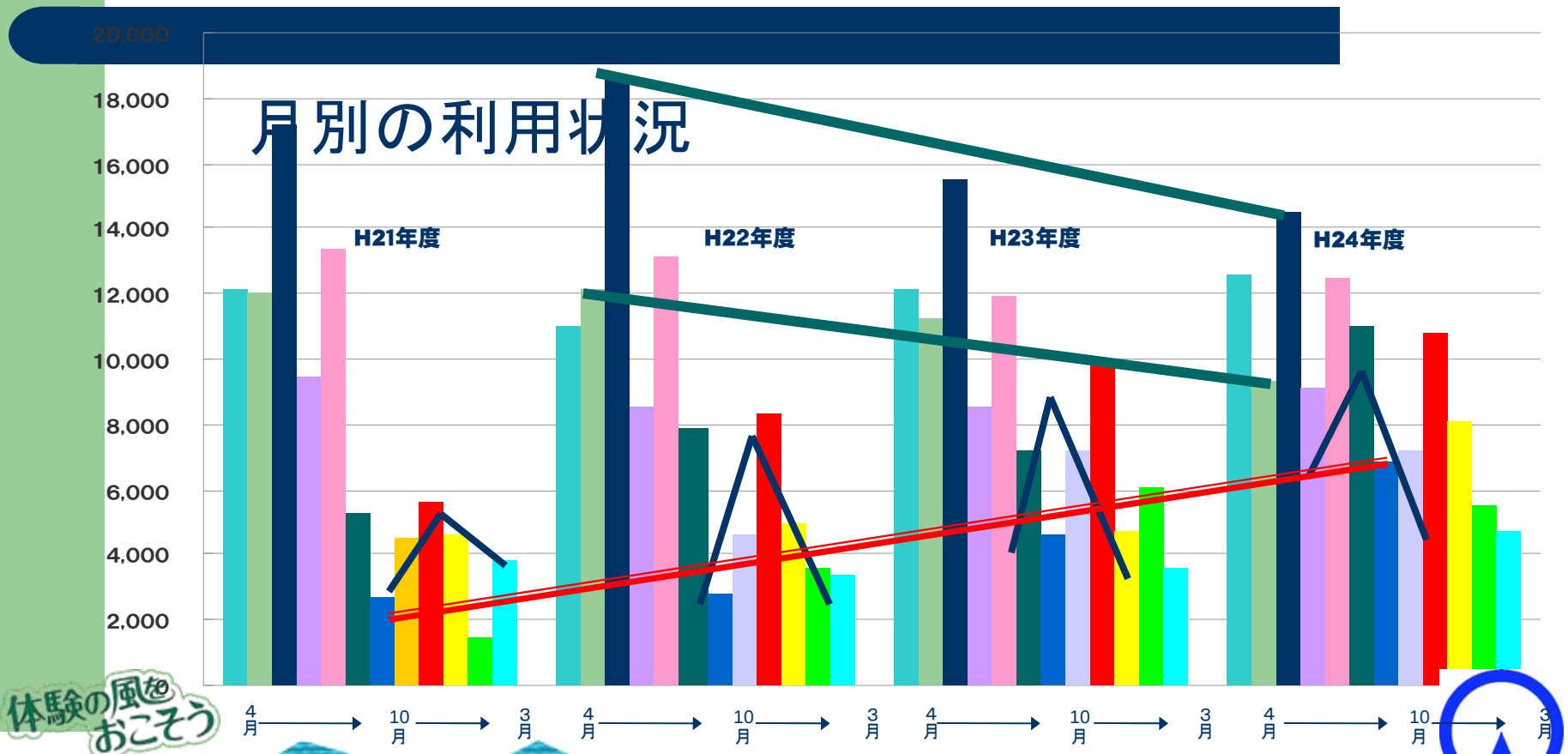
国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

年度別利用団体



体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会



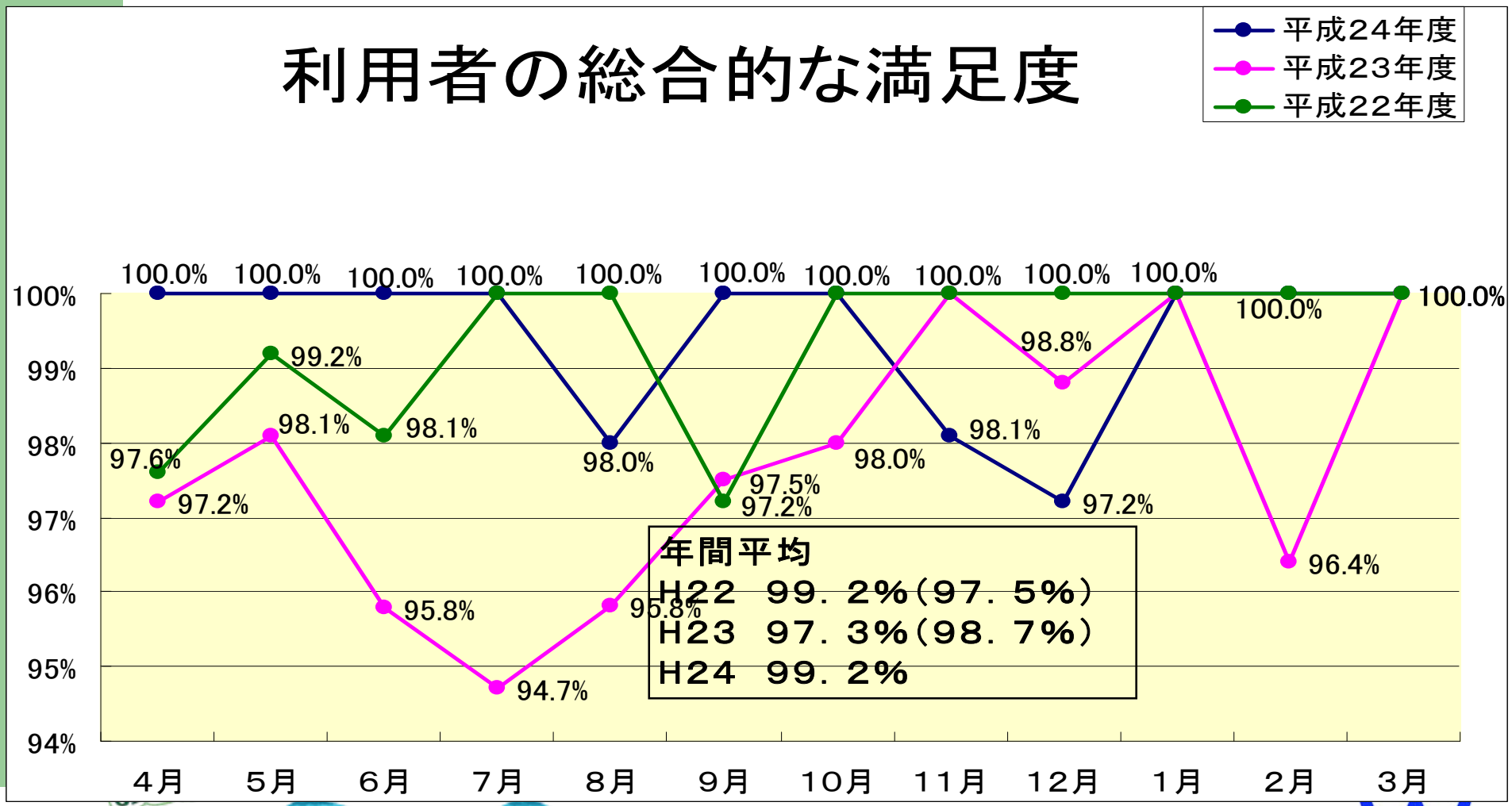
体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家

所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

利用者の総合的な満足度



国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

新しい公共型の管理運営

「新しい公共」とは・・①

『「支え合いと活気のある社会」をつくるための当事者たちの「協働の場」』

『「国民、市民団体や地域組織、企業やその他の事業体、政府等が、一定のルールとそれぞれの役割をもって当事者として参加し、協働する』

平成22年6月「新しい公共」円卓会議構成員総意

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

「新しい公共」とは・・②

多様な主体が、

1　教育施設の管理運営

2　事業の企画・実施に参画

効果的・効率的な教育施設の管理運営

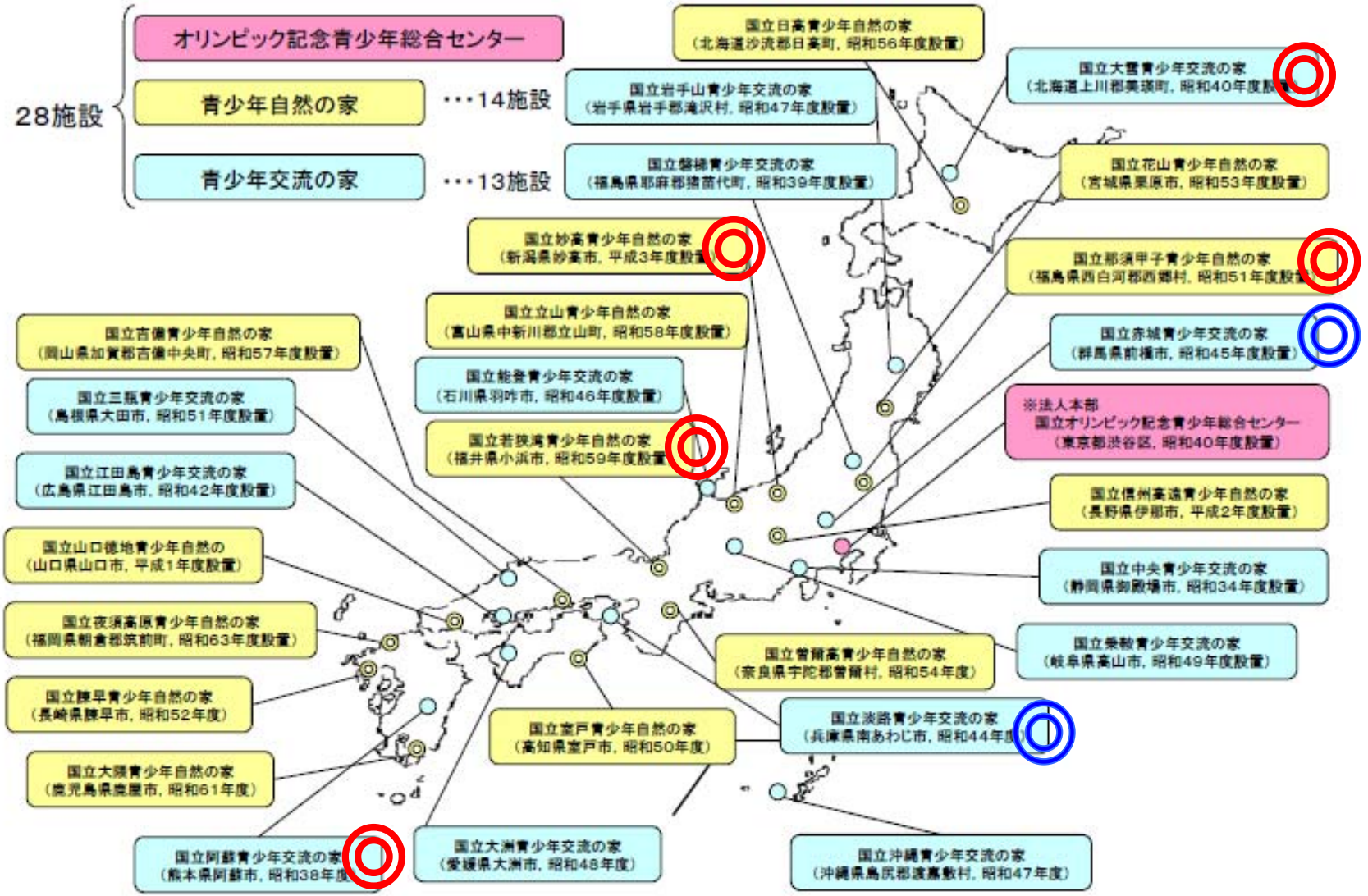
それが、皆様方、施設業務運営委員会

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
所　章

国立青少年教育施設

試行施設 ◎
本格実施 ◎



国立大雪青少年交流の家

所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

- 試行的実施期間は？？

平成25年1月から平成26年3月まで

26年4月からは「本格実施」0（ゼロ）予算？

- 試行施設の初年度の取組内容

☆運営協議会の設置（業務運営委員会） ◎

☆広報や教育事業の見直しなど可能な運営改善 ◎

☆25年度の「運営計画」の策定 ◎

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

業務運営委員会の役割

☆運営改善に向けた取り組み指針の策定　◎

☆運営計画の策定　◎　次頁参照

☆施設職員の任用

　26年度以降の人事の審議　※常勤･非常勤

☆施設予算の使途　◎

☆自己点検･評価

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

業務運営委員会の権限

☆各年度の運営計画を機構理事長に報告

☆施設職員の人事構想・定員枠内の職員任用について理事長に意見を述べる

☆予算の使途は運営委員会が決定

☆今後の課題を含め、自己点検・評価結果を理事長に報告

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

運営計画素案に対する意見（抜粋）

第１　基本方針

施設は建物ではなく人材。基本方針の中に「求められる職員像」と記載しているのは良い。

第３　事業方針

教育事業の主旨やねらい，運営方法がわかる。個別の計画は立てるのか。

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

「体験の風をおこそう」運動の昨年の道内の取組は顕著。25年度においても各団体等と協力して，一層の推進を望む。

北海道教育庁上川教育局と連携した「体験の風をおこそう」運動を展開しているので，具体化して表記してはどうか。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

利用者11万人以上，稼動率50%以上の確保はわかるが，H24は予定では11万以上，53%と聞いていた。より具体的な表記とすべき。

第4　閑散期の利用促進

別紙自己点検・評価表に達成度を掲載した方がふりかえれるのではないか。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

第５　広報活動

広報部会と大雪の広報委員会がどのような関係性を持って，また，具体的にどのように推進していくのか伺いたい。

第６　効果的･効率的な施設運営方針

中期目標･中期計画は以前の会議で説明を受けたが25年度計画は未策定か。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

第８　人事に関する方針

１２月会議において，「質の高い非常勤職員」の話があり，大雪が本部に要請すると聞いていた。こうした職員を一定期間雇用できるなら明記してはどうか。

第９　人材育成の方針

職種や経験に応じた，より具体的な研修計画である。是非計画的に実施して職員の資質能力向上に努めていただきたい。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

その他の意見

24年度の大雪の利用団体アンケートは，会議資料から昨年を上回る評価を得ている。こうしたアンケート結果はHP上で情報公開してもよいのでは。また，マイナス評価があっても即対応しているので，改善策を掲載してもよいのでは。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

新しい公共の視点に立つと，「開かれた施設」「わかりやすい施設」が理想です。運営計画や委員名簿，会議録など可能と思われる範囲で公開してはいかがでしょうか。

別紙中に，体言止めとそうでない文章が混ざっている。統一した方がよい。

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

中央教育審議会の答申（平成25年1月21日）

今後の青少年の体験活動の推進について

「独立行政法人の、制度・組織の見直しの基本方針」
（平成24年1月20日閣議決定）において・・・・

次頁

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

「国立青少年交流の家等の自治体・民間への移管等に向けた取組や稼働率の低い施設の廃止に向けた検討を積極的に進める」こととされており、今後、例えば、職員研修等にも配慮しつつ、閑散期には施設を閉じる「季節開設」を検討するなど、体験活動の機会と場の確保という観点を踏まえつつ、より効果的・効率的な在り方について、更に検討を行う必要がある。

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家

所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

「稼働率の低い施設」については、過去の閣議決定において「原則として、稼働率が5割を下回り今後もその向上が期待できないもの」とされており、引き続き、それを踏まえることが適切である。

大雪は‥

平成24年度　稼働率　57．2%

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

国立青少年教育施設を民間活力によって活性化することは重要である。青少年団体、NPO、企業、学校、地方公共団体、地域住民の方々等多様な主体が、施設の管理運営や事業の企画・実施に参画する「新しい公共」型の管理運営の更なる推進や、所長から一般職員までの幅広い人事交流、民間出身所長の活用等が必要である。また、各地域において、少子化や地域の絆（きずな）の希薄化等により、地域を担う青少年のネットワークが薄れつつある中で、地域づくりや地域の青年リーダー養成等の中核としての機能を担うことも求められている。

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

今後、運営協議会（施設業務運営）委員が、それぞれの得意分野で地域の関係団体等の協力を得ながら、一層、施設の実質的な管理運営を担っていただくような取組が推進されることが期待されている。

地域が大雪を元気にし、元気な大雪が地域を活性化させる循環システム

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

具体的には・・・

☆運営委員が参画する大雪運営に転換

　情報公開・マネジメント研修

☆大雪の地域ネットワークの拡大

　幅広な人材ネットワーク

☆地域の活力の活性化

　大雪の教育力を地域に発信（出前）

熟議

体験の風をおこそう

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

試行期間の大雪は･･･3部会構成で審議･参画

(1)広報部会

山中　ちあき	北海道青年団体協議会顧問
石川　　徹	(株)北海道新聞社旭川支社報道部長
太田　正志	NHK旭川放送局副局長
尾崎　吉一	旭川ケーブルテレビ(株)社長
松倉　敏郎	旭川商工会議所専務理事
●●　●●	美瑛町ライオンズクラブ【調整中】

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

案

(2)事業部会

大島　峰夫	上川管内社会教育委員連絡協議会会長
山形　恒則	北海道高等学校長協会道北支部長
浜田　　哲	美瑛町長
永澤　　篤	北海道教育庁上川教育局教育支援課長
目黒　義重	NPO法人どんころ野外学校代表
坂東　　元	旭川市旭山動物園園長
角　　秀敏	林野庁　上川中部森林管理署署長
●●　●●	美瑛町農業協同組合【調整中】

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家

所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

案

(3)管理運営部会

村田　俊昭　上川管内小中学校長会会長

片岡　晃恵　旭川市教育委員会教育政策課長

山内　　茂　上川管内教育委員会連合会教育長部会

瀬川謙二郎　NPO法人ふらの演劇工房理事長

西海　正博　びえい白金温泉観光組合組合長

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

予定

【各部会のテーマ】

広報　利用促進に関する広報
　　事業実施に関する広報

事業　ゆーすフェスタ2013の企画・立案（10月）
　　美瑛雪遊びの企画立案（2月）

管理　人事（非常勤職員）優秀な人材の確保
　　50周年（H28）に向けての寄付金の確保

体験の風をおこそう

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
所　章

国立大雪青少年交流の家施設業務運営委員会

【会議の形態】

1回目　平成25年　5月1日　全体会→部会

2回目　平成25年　9月〇日　部会紙面会議

（ただし、事業部会は8月開催）

3回目　平成25年12月〇日　部会紙面会議

4回目　平成26年　3月〇日　部会→全体会

評価・自己点検→H26運営計画策定完了

響く風・体験の風・清い風・・・・大雪＊発！！

どかんと農業まつり

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家

体験の風をおこそう
日本の、そして北海道の子どもたち一人一人のために
多様な主体が協働し
「支えあいと活気のある施設」をつくりあげよう。
全国に発信しよう！！新たな（体験の）風を！
独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
2012/ 9/12 13:40